

つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書 (令和4年度) 2022年度

| 活動日時 | 月 | 日 | 曜日 | 開始 | 終了 | 場 所 | 会員参加数 |
|------|----------------------------|----|----|------|-------|-----------|-------|
| | 11 | 27 | 日 | 9:00 | 12:30 | 運動公園・大森農園 | 18 |
| 活動名称 | 運動公園の落ち葉清掃と大森農園での焼き芋・芋煮親睦会 | | | | | 報告者：柏木・大森 | |

<活動目的>

中学生を中心としたボランティア体験の実施、および、焼き芋による火の扱いを知ること等を通して、参加者間の親睦と異世代での交流を図る。

食料自給率が下がっている我が国の未来を託す中学生及び子どもたちに、落ち葉たい肥を中心とした「循環」を体感してもらう。

<主な活動内容>

- 運動公園の落ち葉を集めて大森農園に運び、落ち葉たい肥を使って育てたサツマイモを食べることで、環境保全のボランティア体験をしながら、循環の仕組みを体感してもらう。
- 大森農園で火を使った焼き芋や茹で里芋を、作る過程から知ってもらい、いざというとき役立つよう体験してもらう。

具体的には

- ・ 市内の中学校に案内を出し、市の広報にもイベント募集を載せた。
- ・ QRコードを使い参加者募集し、吉井さんに受付や保険加入手続き等をしていただいた。
- ・ 希望者にはボランティア参加証明書を発行。
(申し込み24名うち証明書希望15名。欠席5名・飛び込み参加5名。証明書発行11名)
- ・ 11月23日の開催予定だったが、雨のため27日に延期した。
(申込者には延期の連絡を入れた。)
- ・ 10:00より開会式。司会小沼、挨拶小澤会長 イベント説明柏木 実演牛島
- ・ 11:15までの落ち葉掃除であったが、ゴミ袋が足りないほど要領よく進み、11時前には大体終了していたようであった。
- ・ 大森農園では先に火を燃やし、焼き芋や茹で里芋の準備が進んでいた。
- ・ 大森農園に移動し、焼き芋や茹で里芋を堪能した。生徒たちや子どもたちはサツマイモや里芋をととても気に入って食べていた。会員には松井さん持参の味噌が里芋煮に好評だった。
- ・ 一部で焼き芋講習会もやっていた。
- ・ 地元の方も親睦会に参加し、とても満足そうにしていた。

<課題・評価>

- ・ 申込者で当日体調を崩し不参加となった方1名が、賛助会員となってくれた。
- ・ 少し風があったが、お天気にも恵まれたせいか全体にピクニックにも似た心地よい空間が出来ていた。
- ・ 初めてのこともあり、準備不足が指摘された・・・ゴミ袋(網袋)味噌・醤油・紙皿等
- ・ 準備段階での会員への連絡が足りなかった。
- ・ 焼き芋はいくつか固いものもあったが、美味しかったと評判も良かった。
- ・ 閉会式あたりはグズグズにしまったが、記念写真を撮れたのは良かった。
- ・ 清掃写真を撮れなかったのは残念。
- ・ コロナ感染者が気になる中で行われたイベントとしては、楽しむことの出来る形ではないかと思われる。
- ・ もう少し人数を多くしても十分賄える立地条件であることが分かった。
- ・ 味噌汁やラーメンを参加者に勧めてしまったため数量が不足した。もうなくなったにもかかわらず列ができ、ランチボックスをあさる子までいた。

<里山参加会員>

(後列) 石川 柏木 小澤邦 小沼 鈴木寿 内藤 松下

(前列) 松井 杉山 柳川 橋本 小嶋 大森 脇谷 (撮影) 牛島 (他) 吉井、小澤弘、阿部



<活動写真>

